

こども新聞
週刊

がほピョンプレス

毎週日曜発行
2020 3/29

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)



及川アドバイザーの

ぼう さい 学ぼう 防災

36

僕が仙台市消防ヘリコプターの「けやき」です!



大きさと性能

長さ:17.1m
高さ:4.66m
重さ:5,398kg
定員:15人
速度:226Km/h
航続距離:656Km

主な装備

●ヘリコプターテレビ
電送システム

●可視・赤外線カメラ装置

●消火タンク

●救助用ホイス装置

●救急用資機材

●サーチライト

●機外拡声装置

きょうだいと仲間だよ



仙台市消防ヘリコプター
「せんだい」



宮城県防災ヘリコプター
「みやぎ」

東日本大震災
当時のヘリの活動



津波被災地の救助活動に当
たる緊急消防援助隊のヘリ
「さつぽろ1」



救助隊が津波により取
り残された人をヘリにつ
り上げて救助する様子

※あらためて、災害が起こった時の行動を確認しよう!

画像提供: 仙台市

僕の名前は「けやき」。
仙台市消防局の消防ヘリ
コプターです。全国には
「なまはげ」(秋田県)
「ももたろう」(岡山市)
など、すてきな名前の75
機の消防防災ヘリ仲間が
いるんだ。みんなの安全
を守るため訓練を重ね、
火災消火や救助、救急に
取り組んでいるよ。

東日本大震災でも発生
直後から動いたよ。あの
日、東北の沿岸部を想像

もつり上げて救助した。
一刻を争う中で多くの
人を助けようと必死だっ
た。

て心強かった。今後大災
害が起きたら、仲間たち
が全国各地に応援に行く
約束をしているんだ。

はない。僕たちには震災
の経験と教訓を伝える役
割がある。今だからこそ
震災について考え、備え、

を築きましよう。3年間
ありがとうございました。
た」と語りました。
|| 次回は4月26日 ||

東日本大震災9年

を超える大津波が襲い、
大勢の人がのまれた。家
や人が流され、屋根の上
などで多くの人が助けを
求めていた。消防隊によ
る陸からの活動は大変
で、僕たちは空から何人

僕のきょうだい「せん
だい」や自衛隊、海上
保安庁の仲間に加え、
緊急消防援助隊として
「さつぽろ1」(札幌市)
「かもめ」(東京都)な
ども一緒に頑張ってくれ

僕らきょうだいと「み
やぎ」(宮城県)は津波
で基地を失ったけれど、
2年前に仙台空港近くに
新しい基地ができた。地
域の安全を守るため、協
力して24時間体制で活動
しているよ。

震災から9年たって
も、あの日を忘れたこと
伝える行動を起こしてほ
しい。みんなと地域の明
るい未来のために。
◇
仙台市防災・減災アド
バイザーの及川由佳里さ
んの担当は、今回で最後
です。みんなに「『防災』
を楽しみながら生活に取
り入れ、災害に強い未来

消防ヘリ 教訓伝え続ける

今週の注目ニュース

◇4月1日(水) 改正された児童虐待防止法施行

この日から、改正された法律が効力を持つよ。し
つけという理由で親が子どもの頬をたたき、夕飯を食
べさせないなどの体罰をしてはいけないことが明確に
なるんだ。

◇2日(木) 世界自閉症啓発デー

自閉症の人は生まれつき、脳の発達の仕方の違いで、
人間関係をうまく築いたり、人と話したりすることが
苦手なことが多いんだ。この日は、自閉症への理解を
世界で広げようと、国連が決めた日だよ。

きょうの紙面

2

プログラミング

3

3分チャレンジ

4・5

いいね 小学校

6

英語

7

かほくワークシート

8

書ポコン

下